

Weekly Report



人類に
奉仕する
ロータリー

2016～2017年度
国際ロータリーのテーマ
人類に奉仕するロータリー

2016～2017年度
名古屋瑞穂ロータリー会長のテーマ
さらなる前進

創 立：1980年(昭和55年)1月10日
会 長：八木沢幹夫
幹 事：関谷 俊征
クラブ広報委員：星野 一郎
例 会 日：毎週木曜日PM12:30～
会 場：ヒルトン名古屋

事 務 局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋1504号
T E L：052-211-3803
F A X：052-211-2623
M A I L：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

第1756回例会

～基本的教育と識字率向上月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2016年9月8日(木) 雨 第9回

司 会：中野健二会場委員
斉 唱：「我等の生業」
ゲ ス ト：フリーアナウンサー 神取恭子さん

会長挨拶

八木沢幹夫会長

医療用麻薬について話します。麻薬と聞けば中毒患者の悲惨な姿が思い浮かぶと思います。対策には、国際的協力が重要という事で、国際連合に麻薬統制の権限を与える条約が出来たのが1961年です。



ただし、条約には医療上の麻薬は痛み治療に不可欠と記されています。私が耳鼻科医師になった少し前の昭和40年代ですが、コカインを鼻粘膜処置に使用する先生はいました。現在、医療用麻薬はケシが原料のオピオイドという化学物質が入った薬剤と定義されました。

医療用麻薬をがんの痛みに積極的に使おうという指針は30年前にWHO世界保健機関が発表しました。更に、平成18年に出来た日本のがん対策基本法では、疼痛緩和に早期から取り入れる方針が入りました。麻薬手続きの簡便化にも関わらず、麻薬消費量は横ばい状態です。日本はドイツと同様に慢性疼痛に麻薬使用が可能となりました。しかし、麻薬使用量の世界保健機関の統計では、ドイツと比較して日本の麻薬消費量は増えていません。この事は、適正使用量が良い状態ではないかと思えます。更に現在、日本緩和医療薬学会から麻薬教育ができる麻薬教育認定薬剤師が誕生しています。

ニコボックス

鈴木伸一ニコボックス委員

- ・明日は50代最後の誕生日です。要は、来年は還暦です。関谷 俊征さん
- ・ロータリーの仲間達から古希のお祝いプレゼントされたパターが、2ヶ月の制作期間が経ち、出来上がってきました。定価15万円だそうです。道具が良くなってもスコアは良くなりません。腕ですよー。

松波 恒彦さん

- ・9月3日(土)に業界の青年部で企画した国際相互理解研修会が、9月4日の朝日新聞朝刊に掲載されました。田中 宏さん
- ・今月は、中間決算や本決算等で大変忙しく感じます。酒井 俊光さん
- ・野崎洋二さん、先日は国際奉仕委員会、2次会では大変お世話になりました。市岡 正蔵さん

出席報告

鈴木伸一出席委員

会員65名 出席42名 (出席計算人数45名)

出席率 77.8% 9月1日は補填により 89.5%

幹事報告

関谷俊征幹事

- ・9月15日(木)15:30からR情報・研修委員会を、16:00から第1回新会員研修会をヒルトン名古屋28階「ホワイト」にて行います。
- ・9月15日(木)18:00からなごやか例会をヒルトン名古屋28階「One O Five」にて行います。
- ・9月15日(木)17:10から臨時理事会を行います。
- ・宗宮信賢さんが8月20日付けで退会されました。

9月誕生日おめでとう

高須 洋志さん 関谷 俊征さん 八木沢幹夫さん
鈴木 淑久さん 近藤 雄亮さん 越原 一郎さん
岡村 達人さん 小串 和夫さん 大嶽 達郎さん

ポールハリスフェロー・米山功労者表彰

安岡克明さんがポールハリスフェロー表彰、米山功労者表彰をされ、八木沢会長より記念品を贈呈されました。



敬老の日のお祝い

本年度敬老お祝い対象者

嶺木 一夫さん 江口 金満さん 山田 鎮浩さん
鈴木 圓三さん 岩本 成郎さん 岩田 吉廣さん
越原 一郎さん 高村 博三さん 森 恒夫さん
野崎 洋二さん 平野哲始郎さん 松井 善則さん

敬老のお祝いの言葉：鳥山政明さん

敬老のお祝い対象の皆様、誠におめでとうございます。今日の日本の豊かな生活を、先輩方が激動の時代を生き抜き、その経験と知恵で築き上げて下さった事を心から感謝申し上げます。

皆様はとてもお元気で、趣味を楽しんでいる姿は、我々の目標であると感じております。先輩方にはいつまでも青春を楽しんで頂き、その背中を後輩に見せ続けて頂きたいです。元気に楽しく過ごせる日が末永く続きますようお祈り申し上げて、お祝いのご挨拶とさせていただきます。

お礼の言葉:松井善則さん

大変未熟な私が、大先輩達の仲間入りをさせて頂くわけですので頑張っていきたいと思えます。一つだけ頑張ってきたことは50年程続けている空手で、健康でいられ、仕事やRCで可愛がって頂いたのも、そのお陰だと感謝して、最後まで続けたいと思えます。一生懸命やっていますので、後輩の皆様にご協力を頂き、先輩方には可愛がって下さるようお願い申し上げます、お礼のご挨拶とします。



卓話

フリーアナウンサー 神取恭子さん

舞台挨拶の舞台ウラ

皆様こんにちは。私は名古屋テレビ放送で14年間アナウンサーをし、4月からはフリーアナウンサーとして活動を始めました。メーテレ時代は情報番組で映画コーナーを担当し、監督や役者にインタビューをする仕事をしていました。フリーアナウンサーとなった今は、映画の舞台挨拶や、イベントの司会、母校椋山女学園大学の非常勤講師もしております。今日は、インタビューと舞台挨拶について、私の経験からお話しさせていただきます。



インタビューはどのようなものかと言いますと、話す人と記者が向かい合う記者会見、話す人を囲む囲み取材、街中で一般人に質問する街頭インタビュー、その日活躍した人に話を聞きに行くヒーローインタビューなどがあります。こういったインタビューがある中で、私は映画関係のインタビューをしてきました。映画のインタビューは、名古屋の場合一つの局で20分程お時間を頂いて、役者と向かい合ってインタビューします。他にも東京の道路を封鎖して行う、ハリウッドスター来日イベントの時もインタビューをさせて頂きました。

舞台挨拶はインタビューを発展させた形のもので、トークショーもその一つだと思います。インタビューと何が違うかと言いますと、お客さんがいるところです。さらに詳しく言いますと、映画を上映する前か、映画を観てもらった後に俳優や監督が挨拶をします。外国映画の舞台挨拶ですと、1人1人に通訳が付くこともあります。

インタビュー経験を沢山してきた中で、大切にしていることがあります。相手と会話する事、相手のファンになるという事です。会話をすることは当たり前と思うかもしれませんが、インタビューでは一問一答になってしまうという陥りがちなミスがあります。質問に対しての答えから話を広げていかないと、誰がしても同じようなインタビューになってしまいま

す。オリジナリティーを出す為にも、相手に気持ちよく話をしてもらう為にも会話をするのは大事だということです。

ファンになるというのは、インタビューする相手がどういう人なのか、出身や出演した作品を調べて興味を持ち、あなたがわざわざ名古屋に来てくれて嬉しいですという気持ちでインタビューする事です。何故なら、その人に相対した時に、こちらがおもてなしの心を持っていないと相手は心を開いてくれないからです。

舞台挨拶では更に大事にしていることがあります。会場にいる全員を一つにするという事です。舞台挨拶は、ステージに自分と役者、客席にお客さんがいます。お客さんを楽しませるのは勿論ですが、そのためには役者の方が楽しく話してくれなければ良い雰囲気にはなりません。まずはお客さんと役者に楽しんでもらい、自分も楽しむことも大事です。何故かと言いますと、司会者は進行をしつつ次の段取りを考えるので、役者が話していても気がそぞろになってしまったり、お客さんの反応を見なかったため失敗する例があります。そのため私は、台本は持って出ますが、内容を全て覚えておいて、イベント中は一切見ないです。次々に質問するのではなく、ゲストの方が何をおっしゃったかによって質問を変えて話を広げていくという事をしていると、全員が一つになるのではないかと思います。

今年フリーになって初めて経験したことがあります。東京で行われる舞台挨拶に呼んで頂き、1日に5、6回舞台挨拶があるのは初めてでした。15分間の舞台挨拶をしたら、すぐに次の会場に向かい、会場に入ったらすぐ舞台挨拶をするといった感じです。役者の方は色々な話をしなければならぬので、私よりも大変だと思います。しかし、全ての舞台挨拶で違うお話しをする方や、映画のシーンを再現しようなど、自分から提案して下さる方もいます。役者が自分の映画を愛し、いかに大勢に観てもらおうのかを努力していることは凄いいことだと改めて感じました。

この仕事をしていて冥利に尽きた事があります。東京の舞台挨拶が終わった時、お客さんからお手紙を頂きました。2日間お仕事とはいえ、疲れた顔を見せず素敵な司会をして頂きとても楽しめました、という内容でした。また、最後に私がまだ話している時に席を立つ人がいたのは悲しかったですとも書いてありました。お客さんは役者を見に来ているので、役者が舞台からいなくなった後に、司会が話していても退出する方がいることには慣れていました。しかし、このお手紙で、周りに気にかけてくださる方がいる事を身近に感じる事ができて、これからも頑張っていきたいと思えました。

今日の舞台挨拶の話を聞いて、見に行ってみようかなと思われましたら、お待ちしておりますので是非お越し下さい。

例会のご案内

- 今週の行事 9月15日(木) なごやか例会
場 所：ヒルトン名古屋 28階「One O Five」
時 間：18:00~20:00
- 次週 9月22日(木) R規定により休会
- 次々週卓話 9月29日(木)
卓 話 者：(株)電通 電通総研メディアイノベーションラボ統括責任者 奥律哉さん
テ ー マ：激変する若者のメディア利用行動